

29日機輸総企第198号

平成29年10月25日

組合員各位

日本機械輸出組合

専務理事 倉持 治彦

JMC 海外危機管理強化セミナーの開催について

1. 「緊迫する朝鮮半島情勢の今後の行方-有事はありうるのか?」
2. 「演習:企業に求められる海外緊急事態の実践対策」

平素より組合員の皆様には当組合の運営に大変お世話になっております。

この度、標記のテーマで海外危機管理強化セミナーを開催致します。

朝鮮半島情勢は、北朝鮮による相次ぐ核実験とミサイル発射実験、それに対する米国の強硬な発言により緊迫の度合いが日に日に高まっており、朝鮮半島情勢はわが国企業の大きな関心の的となっています。そこで、第一テーマでは「緊迫する朝鮮半島情勢の今後の行方-有事はありうるのか?」について北朝鮮問題専門家よりお話を伺うことといたしました。

また、海外で緊急事態が発生した場合、企業はどのように対応すればよいのか知らないことが多いのが実情だと思います。第二テーマでは、演習形式により「企業に求められる海外緊急事態の実践対策」について海外危機管理専門家より解説していただくことといたしました。

海外危機管理御担当者の多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時 平成29年12月22日(金) 14:00~17:00
2. 場所 機械振興会館 地下2階 B2-1 会議室
東京都港区芝公園3丁目5番8号
アクセス(下記URLの地図参照)
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>
3. 参加費 無料(組合員限定)

4. テーマ

(1) 緊迫する朝鮮半島情勢の今後の行方-有事はありうるのか?

〈時間〉 14:00～15:20 (80分:質疑応答を含む)

〈講師〉 聖学院大学 政治経済学部教授 宮本悟氏

- 〈内容〉
1. 韓国との下位レベルの衝突(兵士レベル)
 2. 韓国との地域レベルでの衝突(部隊レベル)
 3. 北朝鮮から韓国に全面攻撃する可能性はあるか?
 4. アメリカが北朝鮮を攻撃する可能性はあるか?
 5. 全面戦争が発生した場合のその後の展開
 6. 日本が報復攻撃される可能性と日本国政府レベルでの対策

※セミナー開催日までにもし朝鮮半島情勢に変化があった場合は、最新情勢に応じてコンテンツを変更することがあります。

(2) 演習:企業に求められる海外緊急事態の実践対策

〈時間〉 15:40～17:00 (80分:参加型演習形式)

〈講師〉 安全サポート株式会社 代表取締役 有坂 錬成氏

- 〈内容〉
1. 国外退避
 - (1) 戦争・政変・暴動等発生時の対応
 - (2) 国外退避に関する必要業務と専門サービス
 - (3) 成功と言える国外退避とは?
 2. 誘拐対応
 - (1) 初動対応の重要性
 - (2) 解決に必要な業務と専門サービス
 - (3) 誘拐に備える保険はあるか?
 3. 緊急医療
 - (1) 緊急事態発生時に必要となる本社業務
 - (2) 知っておきたい医療サービス
 - (3) 医療体制が脆弱な国の医療体制構築の重要性(事例紹介)
 - (4) 知って得する保険の使い方、保険料削減方法

5. 講師プロフィール

(1) 聖学院大学 政治経済学部教授 宮本悟氏

同志社大学法学部卒。1999年2月、ソウル大学大学院政治学科修士課程修了〔政治学修士号〕。2005年3月、神戸大学大学院法学研究科博士後期課程修了〔博士号(政治学)〕。日本国際問題研究所研究員、聖学院大学総合研究所准教授を経て、現在、聖学院大学政治経済学部教授。専攻は国際政治学、政軍関係論、比較政治学、朝鮮半島研究。

〔著書〕『北朝鮮ではなぜ軍事クーデターが起きないのか? : 政軍関係論で読み解く軍隊統制と対外軍事支援』(潮書房光人社, 2013年10月)。〔共著〕中川雅彦編『朝鮮

社会主義経済の現在』(アジア経済研究所, 2009年3月), 中川雅彦編『朝鮮社会主義経済の現在』(アジア経済研究所, 2009年3月), 猪口孝編『日本と韓国: 互いに敬遠しあう関係』(原書房, 2015年3月), 木宮正史編『朝鮮半島と東アジア(シリーズ日本の安全保障6)』(岩波書店, 2015年6月), 川上高司編『「新しい戦争」とは何か-方法と戦略-』(ミネルヴァ書房, 2016年1月)。

(2) 安全サポート株式会社 代表取締役 有坂 錬成氏

住友海上火災保険株式会社(現三井住友海上)入社後、本社国際部、デュッセルドルフ駐在員を経てミュンヘン事務所長就任、1999年外務省に出向し「海安協ホームページ」の立上げ、「誘拐対策マニュアル」の編集を担当。

2005年に安全サポート(株)を設立、代表取締役に就任。直近の主な活動は、海外危機管理に関するマニュアル作成、コンサルティング、危機発生時の対応アドバイス、講演活動など。昨年度外務省との共催による海外進出企業向け安全対策セミナー講師、今年度 JICA(国際協力機構)業務で中東等ハイリスク国における安全対策セミナー講師。

6. お申し込み方法

【定員】 80名(先着順)

【参加費】 組合員限定・無料

お申込みは、お手数ですが、当組合HPの「セミナーご案内」(下記 URL)からお願いいたします。恐縮ですが、平成29年12月14日(木)までにお申し込み頂ければ幸いです。

(<http://www.jmcti.org/jmhomepage/seminar/index.htm#support>)

HPからの申込が難しい方は、Eメール (yokozeki@jmcti.or.jp) でご連絡下さい。

- ・受講券等はお送りしませんので、当日、会場受付にて御名刺をご提出下さい。
- ・定員になり次第、恐縮ですが締め切らせていただきます。

(本件問合せ先)

日本機械輸出組合 総務企画グループ 横関、金丸

TEL:03-3431-9560 E-Mail: yokozeki@jmcti.or.jp

以上